

愛は永遠に (1985)

LOVE LIVES ON

メディア TVM

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 104分

公開情報 劇場未公開・NHKで放映

【解説】

睡眠薬中毒の治療のため施設に入る15歳のスーザン。ある事故の際、偶然胃に癌が発見されるが、治療の副作用を乗り越え、退院したスーザン（スチュアート・マスターソン）はブライアン（ゴールディン）と知り合い愛し合う。16歳になり、スーザンは妊娠している事に気づくが、同時に癌の転移も判明する。彼女は子供を産むため癌の治療をやめる決意をするのだが……。無軌道に薬で憂さを晴らしていた若者が、命の尊さや愛することの大切さに命を削ってゆくようになる姿をスチュアート・マスターソンが好演。演出、出演陣ともに及第を越える。実話の映画化。

【クレジット】

監督	ラリー・ピアース	Larry Peerce	
製作	エイプリル・スミス	April Smith	
脚本	エイプリル・スミス	April Smith	
撮影	ジェラルド・ハーシュフェルド	Gerald Hirschfeld	
編集	エリック・A・シアーズ	Eric A. Sears	
音楽	ジェームズ・ディ・パスクアレ	James Di Pasquale	
出演	クリスティーン・ラーチ	Christine Lahti	
	サム・ウォーターston	Sam Waterston	バーニー
	メアリー・スチュアート・マスターソン	Mary Stuart Masterson	スーザン
	リッキー・ポール・ゴールディン	Ricky Paull Goldin	ブライアン
	ルイズ・レイサム	Louise Latham	ナナ
	ジョー・レガルブート	Joe Regalbuto	ドクター・ダン
	マーガレット・ブライ	Margaret Blye	ルシール
	ジョン・ドゥーリトル	John Doolittle	エリック神父
	ケヴィン・スカネル	Kevin Scannell	イジー